

東北海区沿岸水温予報(2022年)

9海域	経過 (9～11月)	現況(11月上旬～ 12月上旬)	見通し (12月～2月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸; 青森水総研発表)	<p>・定地水温:9月、10月は平年並み～やや高め、11月は平年並みで推移した。</p> <p>・9月の海洋観測の結果、津軽暖流域の0m層、50m層、100m層の各層最高水温はいずれもやや高めであった。また、津軽暖流の水塊深度はやや深め、東方への張り出しはやや東偏であった。</p>	<p>・定地水温:11月上中旬は平年並み、下旬はやや高めとなり、12月上旬は再び平年並みとなった。</p> <p>・12月の海洋観測の結果、津軽暖流域の0m層、50m層、100m層の最高水温は、各層とも平年並みであった。また、津軽暖流の水塊深度はやや浅め、東方への張り出しははなはだ東偏であった。</p>	<p>・津軽暖流域の水温は平年並～高めで推移する。</p>	<p>・日本海の12月分観測の結果、対馬暖流域の0m層、50m層、100m層の最高水温は高めであった。</p> <p>・FRA-ROMS IIによると、今後は概ね平年並みで推移すると予測されている。</p>	<p>特になし</p>
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	<p>9月:8/29～8/30 《表面水温》 10海里以内は21～22℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「平年並」、尾埼定線で「平年並」～「やや高い」、樺島定線で「平年並」～「やや高い」となった。</p> <p>20～50海里は20～24℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「平年並」、尾埼定線で「平年並」～「やや高い」、樺島定線で「平年並」～「やや高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は7～15℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「やや低い」～「平年並」、尾埼定線は「平年並」、樺島定線で「平年並」～「やや高い」となった。</p> <p>20～50海里は5～9℃台であり、黒埼定線で「平年並」、トドヶ埼定線で「平年並」～「やや高い」、尾埼定線で「平年並」、樺島定線で「やや低い」～「平年並」となった。</p> <p>10月:9/27～9/30 《表面水温》 10海里以内は18～21℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「平年並」～「高い」、尾埼定線で「やや高い」、樺島定線で「やや高い」となった。</p> <p>20～50海里は20～22℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「高い」、トドヶ埼定線で「やや高い」～「高い」、尾埼定線で「やや高い」、樺島定線で「平年並」～「やや高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は10～13℃台であり、黒埼定線で「やや低い」、トドヶ埼定線で「やや低い」～「やや高い」、尾埼定線は「やや低い」～「平年並」、樺島定線で「やや低い」～「平年並」となった。</p> <p>20～50海里は8～12℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「平年並」～「やや高い」、尾埼定線で「平年並」～「やや高い」、樺島定線で「平年並」となった。</p> <p>11月:欠測となった。</p>	<p>12月:11/28 《表面水温》 10海里以内は12～16℃台であり、黒埼定線で「やや低い」～「平年並」、トドヶ埼定線で「平年並」～「やや高い」、尾埼定線で「やや高い」～「高い」、樺島定線で「やや高い」～「高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は10～15℃台であり、黒埼定線で「やや低い」、トドヶ埼定線で「やや高い」、尾埼定線で「やや高い」、樺島定線で「平年並」～「やや高い」となった。</p> <p>※悪天候のため、10海里以内の観測となった。</p>	<p>1月は、100m深はトドヶ埼及び尾埼定線の5海里で「やや高い」、それ以外の定点では「平年並」と予測された。</p> <p>各0海里定点の10m深は黒埼、トドヶ埼及び尾埼で「平年並」、樺島で「やや低い」と予測された。</p>	<p>農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した、水温経験的予測システムを用いて解析した。</p>	<p>10/13に、大船渡地区の定置網において、クロマグロの大量入網があった。 (65本/約8.3t)</p>
三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)	<p>【9月】142°E以東の水深100mで平年より水温が低下。</p> <p>【10月】表層水温は金華山周辺から仙台湾で平年並～1℃高め、100m水温は142°E以東側で冷水が差し込み1℃低め、南側では平年並～1℃高め。</p>	<p>【11月】北上暖水の波及により142°E以東で最大7℃平年より高め。</p> <p>【12月】北上暖水の波及水流入により、仙台湾では海底直上水温で最大4℃高め。</p>	<p>【12月～1月:水深100m】38°30'N以北、141°50'E以東付近でやや高め～高め。38°30'N以南、141°50'E以東で極めて高め。</p> <p>【2月】全海域で平年並み。</p>	<p>偏差持続、類似年モデルによる。</p> <p>FRA-ROMS II参照。</p>	<p>黒潮続流(21～24℃台)は、房総～常磐南部沿岸に接岸後、福島県請戸から離岸して北東</p>

	【11月】宮城県沿岸の142°E以西の表面水温は概ね平年並。100m深水温は平年よりも高め。				に北上し、宮城県気仙沼沖合で東南～東に流去((社)漁業情報サービスセンター表面水温11/15)。
常磐北部 (福島県沿岸; 福島水海七発表)	100m深水温 【9月】 欠測 【10月】 北部沿岸は「平年並」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「極めて高い」 黒潮統流(200m深14℃以上)は塩屋埼定線(南部海域)の距岸40海里、富岡定線(中部海域)の距岸60海里に確認された。 【11月】 北部沿岸は「高い」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「高い」 塩屋埼定線及び富岡定線の距岸30海里、鵜ノ尾定線(北部海域)の距岸60海里に黒潮統流が確認された。福島県沿岸に黒潮統流が波及する海況であった。  ※北部: 37°50'N 中部: 37°25'N 南部: 37°00'N	100m深水温 【12月】 北部沿岸は「やや高い」 中部沿岸は「高い」 南部沿岸は「やや高い」 塩屋埼定線及び富岡定線の距岸50海里、鵜ノ尾定線の距岸70海里に黒潮統流が確認された。福島県沿岸に黒潮統流が波及する状況が継続している。	【12月】 「やや高い」～「高い」 【1月】 「やや高い」～「高い」 【2月】 「やや高い」～「高い」	水温を変動要因とした自己回帰分析による水温予測では、1月は「やや高い」、2月は「高い」と予測された。 FRA-ROMS IIの予測によると、12月下旬の福島県海域142° 00. 以西における100m深水温は、平年差0℃～+5℃の領域が存在しており、大部分は「やや高い」～「高い」に相当している。 気象庁の「海面水温・海流1か月予報」(12月9日発表、対象期間12月10日～1月10日)によると、本州東方の海面水温は「平年よりかなり高い」とされている。また、親潮の南限位置は「平年よりかなり小さい」とされている。	【漁況】 シラス漁が12月も続いている。漁期が12月も持続するのは2011年以降では4度目である。年間の数量としては11月に終漁した一昨年に及ばないながら、非常に高値が続いている(今年11月のシラス価格が1,383円/kgであり、例年の4～5倍程度)。 【海況】 11月、黒潮統流の指標となる200m深14℃以上の水塊が、富岡定線距岸30海里に確認された。海洋観測の記録が残る1968年以降では1979年以来2度目である。
常磐南部 ～鹿島灘 (茨城県沿岸; 茨城水試発表)	9月:0m深では概ね「平年並」、100～200m深では概ね「平年並～高め」となった。鹿島・犬吠埼沖には黒潮が流れ、会瀬・大洗の141°30'E以西には暖水が波及し、その中間域には親潮系冷水が存在するという特異的な海況となった。 10月:黒潮が本県沖で立ち上がったことにより、0m深では概ね「平年並～やや高め」、50～200m深では141°20'E以東の黒潮域で概ね「やや高め～極めて高め」となった。 11月:調査船の定期検査により11月の海洋観測は実施できなかった。気象庁「海洋の健康診断表」によると黒潮の立ち上がりは継続しており、全層で概ね「やや高め～高め」となった。	気象庁「海洋の健康診断表」によると、黒潮の立ち上がりは継続しており、0m深は18～22℃台、100m深は黒潮流路で20～21℃台、他で15～17℃台となり、全層で概ね「平年並～やや高め」となった。	黒潮が立ち上がった状態で、茨城県沖において接岸傾向で推移した場合、全層で「平年並～高め」となる見込み(離岸傾向で推移した場合には、親潮系冷水が本県沿岸域へ差し込み、水温が低下する可能性がある)。	FRA-ROMS IIによる。	底曳網で漁獲されるマアナゴ、カレイ類、ヒラメ等の水揚げが低調となっている(要因として、黒潮が立ち上がった影響が考えられる)。

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+3.3℃～	+3.8℃～	+6.1℃～	+5.8℃～	+4.9℃～	+6.1℃～
高い(7.5%)	+2.2～+3.2℃	+2.4～+3.7℃	+3.9～+6.0℃	+3.8～+5.7℃	+3.2～+4.8℃	+4.0～+6.0℃
やや高い(20%)	+0.9～+2.1℃	+1.0～+2.3℃	+1.6～+3.8℃	+1.5～+3.7℃	+1.3～+3.1℃	+1.6～+3.9℃
平年並(40%)	+0.8～-0.8℃	+0.9～-0.9℃	+1.5～-1.5℃	+1.4～-1.4℃	+1.2～-1.2℃	+1.5～-1.5℃
やや低い(20%)	-0.9～-2.1℃	-1.0～-2.3℃	-1.6～-3.8℃	-1.5～-3.7℃	-1.3～-3.1℃	-1.6～-3.9℃
低い(7.5%)	-2.2～-3.2℃	-2.4～-3.7℃	-3.9～-6.0℃	-3.8～-5.7℃	-3.2～-4.8℃	-4.0～-6.0℃
極めて低い(2.5%)	-3.3℃～	-3.8℃～	-6.1℃～	-5.8℃～	-4.9℃～	-6.1℃～

1991年1月～2020年12月の100m深度の観測水温を基に階級区分している